

血液内科を知りたい あなたに

名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

教授	清井	仁
医局長	石川	裕一
病棟医長	寺倉	精太郎
外来医長	島田	和之

血液内科診療の面白さ

診断

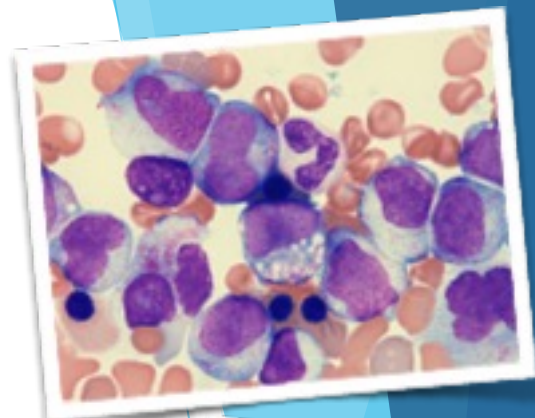
- ・ 赤血球の病気（種々の貧血）
- ・ 白血球の病気（白血病、悪性リンパ腫）
- ・ 血小板の病気（ITP）
- ・ 凝固系の病気（血友病、vWD）

貧血、発熱、出血など日常臨床で遭遇する症状から複数の検査を組み合わせることで迅速に確定診断をつけていくこと

治療

- ・ 多種多様な抗がん剤治療
- ・ 先進的な分子標的薬
- ・ 他に類を見ない細胞・免疫療法
- ・ 造血幹細胞移植（骨髄、末梢血、臍帯血）

治療方針決定、治療、緩和まで
患者さんの人生の伴走者





名古屋大学
第一内科初代教授
第三代名古屋大学学長
勝沼精藏先生

名古屋大学 血液・腫瘍内科学教室

設立：1919年

本年度で設立104年を迎える

関連施設 31施設

(日本血液学会認定研修施設 20施設)

	入局者数	男性	女性
平成27年度	8	6	2
平成28年度	9	7	2
平成29年度	5	2	3
平成30年度	6	6	0
令和元年度	5	4	1
令和2年度	11	5	6
令和3年度	7	4	3
令和4年度	9	8	1
合計	60	42	18

全国有数の血液内科入局者数

名古屋大学医学部附属病院

血液内科スタッフ紹介

清井 仁 教授

寺倉 精太郎 講師

石川 裕一 講師

島田 和之 講師

牛島 洋子 病院講師

葉名尻 良 助教

佐藤 貴彦 助教

古川 勝也 病院助教

(卒後臨床研修・キャリア形成支援センター)

輸血部

松下 正 教授

鈴木 伸明 講師

検査部

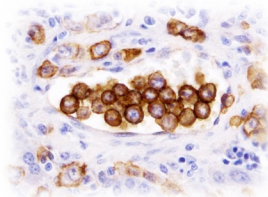
兼松 毅 病院助教

大学院生 20名

ベッドサイドからの疑問を自らの手で解明する

関連病院31施設をも含めた一体化した研究

異種移植マウスモデル(PDX)
を用いた病態解明と治療開発



リンパ腫

臓器指向性を基軸とした病態解明
CAFとエクソソームの病態研究
免疫療法・新規分子標的薬の開発

白血病

FLT3遺伝子変異の発見から治療薬開発
分子層別化システム⇒国際的ガイドライン
新規薬剤・抗体療法の開発
微小環境を標的とする治療開発
新規化学療法薬・新規分子標的薬の治験

移植・免疫細胞療法

新規CAR-T療法の開発
新規TCR-T療法の開発
GVHD制御、CTL療法の開発

大学院で病態・新規治療に関わる基礎的な研究を

造血器疾患に対する 臨床研究グループに積極的に参加

成人白血病治療共同研究機構

Japan Adult Leukemia Study Group

JALSG

日本全国200施設以上の参加



Lymphoma Study Group: LSG

名古屋BMTグループ

止血・血栓研究の拠点

**臨床・研究と血液分野の
全てをリードする国内有数の施設**

名古屋大学 血液内科でのキャリア

特徴ある各関連施設



臨床的あるいは基礎的な研究を行うだけでなく、
それらを併せ持つPhysician-Scientistを育成

我々はリサーチマインドを持った血液内科医の育成を目指し、皆様のキャリア形成をサポートします。

専門医取得、学位取得、海外・国内留学・・・



名古屋大学大学院医学系研究科
血液・腫瘍内科学
名古屋大学医学部附属病院 血液内科

名古屋大学医学部附属病院

名古屋大学大学院医学系研究科 連絡先



教室案内

患者さんへ

学生・研修医の皆さんへ

研究について



皆様からのご連絡をお待ちしております

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/hematology/>

血液内科 医局長：石川 裕一 yishikaw@med.nagoya-u.ac.jp